



がつ 8月 はづき 葉月

こんげつ
今月のテーマ：
かがく
科学よみものをよ読んでみよう！

しあわせルール

し・・・しずかに
あ・・・あそばない
わ・・・わすれない
せ・・・せいりせいとん

暑い日がつづいています。みなさん、夏休みはどうでしたか？
みなさんの学校図書館は「情報発信基地」です。みなさんの未来を変えるSDGs（持続可能な開発目標）につながる本や資料・心を育む本や絵本をたくさんとりそろえています。

今月は、「科学よみもの」を紹介しつづけます。いつも手にする「物語」とはちがい、「問い」と「こたえ」にプラスして筆者の「仮説や推論」が書かれた文章です。絵や写真が多いものもありますが、図鑑とはちがいます。

むずかしいものもありますが、小学生でも読めるものがたくさんあります。ぜひ、読んでみましょう。

今月の詩：「あいたくて」

工藤直子

わたしは
わたしの人生から
でていくことはできない
ならば ここに
花を植えよう



*『あいたくて』「花」新潮社より引用

ほうげんく い ず 方言クイズ (こたえは裏面にあります。)

(今年度は各地の方言をクイズにだします。)

方言とは、それぞれの土地で、そこに暮らす人々が昔から使っているその土地ならではの独特の言葉のことです。

日本にはさまざまな方言があります。どの方言にも、その地方の暮らしや人々の感じ方が深く結びついています。

さて、つぎの方言は、どの地域の何という意味だと思いますか？

「せからしか！」

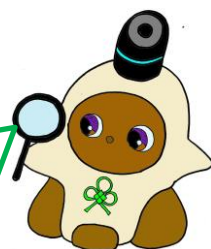


『ゾウの長い鼻には、おどろきのわけがある！』

山本省三 著 くもん出版 (2008年)

なぞだらけの動物の世界や体の不思議、進化の秘密を自分の目でたしかめながら結論を導く学者の研究をえがいたシリーズです。ほかにも『パンダの手には、かくされたひみつがあった！』など、小学生が楽しめる本がたくさんあります。

やがては、「ファーブル昆虫記」や「シートン動物記」にもチャレンジしてみましょう。命の尊さや不思議について新しい発見がありますよ。
何を讀んだらいいかわからないときは、学校司書に相談してください。



「ぼく、にげちやうよ」 マーガレット・ブラウン 作

(昭和61年～平成3年度 1年生の教科書に掲載)

子うさぎがいました。「ぼく、にげちやうよ。」

家を出て、どこかへ行ってみたくなったのです。すると、おかあさんは……

……何度も何度も読み聞かせをしてあげたい、そんな物語です。ご家庭でもぜひ！！



方言クイズ のこたえ！！



「せからしか」は・・・「うるさい」という

福岡県の方言です！！

夏休みにかいた本は……



8月中旬に返してください。
よろしくお願ひします。

古典クイズ

「をこなり」とは……

どういう意味？ (答えは右下)



いちにち 一日1SDGs わたしたちにできること

- ・水の白
- ・山の白
- ・広島・長崎原爆の白
- ・終戦記念白



……などがあります。



iPadをつかいこなそう！



学校図書館では iPad を積極的に活用して、みなさんの情報活用能力を高めるはたらきかけをしています。

3年生から6年生には、毎週水曜日に学校図書館より朝日小学生新聞を活用したポップとSDGsを関連付けたデジタルコンテンツを、ロイロノートから配信しています。

自分たちの身近で起きていることから世界の情勢、料理や科学や本の紹介など、多分野にわたる情報提供をしています。

気になった記事は各自の資料箱ファイルに格納して活用できます。

また、感想を書いたり気になった記事をスクリーンショットしたりしてフィードバックしてくれると、学校司書より返信がきます。

ぜひ、新しい学校図書館の試みを、みなさんも活用してみてください。

次号の予告！！



『SDGsのサバイバル』

佐藤真久監修 朝日新聞出版

次号ではこの本の特集を組みます。

おたのしみに！！

古典クイズのこたえ



「をこなり」とは「ばかだ」という意味です。怒っているわけではなく、「愚かなこと」「ばかなこと」という意味でつかわれていました。